

歩行分析～頭部・胸郭・骨盤・足部からみる指導のポイントと運動療法～
講習会案内

主催	療法士活性化委員会
日時	2027 年 3 月 7 日（日）9:30～16:30
場所	ウィリング横浜（ゆめおおおかオフィスタワー内）〒233-0002 神奈川県横浜市港南区上大岡西 1-6-1
テーマ	頭部・胸郭・骨盤・足部の観察から、「事実・解釈・行動」の順で歩行分析と運動療法を整理する
内容	歩行の観察から運動療法までを、事実（何が起きているかを観る）、解釈（なぜ起きているかを考える）、行動（どう介入するかを決める）の3段階で整理する1日です（対面・実技中心）。足部・足関節では、3つのロッカー機能（ヒール・アングル・フォアフット）の評価、ウィンドラス機構とアーチの保持、感覚受容器（メカノレセプター）への入力と促通を扱います。骨盤帯・股関節では、歩行周期における骨盤の前後傾と回旋、衝撃吸収と推進力のメカニズム、仙腸関節・股関節の評価とヒップリフト等による運動療法を扱います。胸郭・頭頸部では、骨盤との対側回旋と上肢のスイング、運動性（胸郭）と安定性（頭部）の分離、ヘッドコントロールと視線の安定を扱います。最後に、制限因子を取り除く徒手療法から運動学習への展開までを行います。
講師	療法士活性化委員会 講師
対象	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士（学生の方も参加可能ですが、基礎的な解剖学・運動学の知識があることが望ましいです）
参加費	13,200 円（税込）
定員	24 名
申込方法	講座ページの申込フォームからお申し込みください https://lts-seminar.jp/go/lp-gait-analysis-assoc/
申込期限	2027 年 3 月 6 日
生涯教育制度ポイント	なし
問い合わせ先	療法士活性化委員会 info@lts-seminar.jp
その他	形式：対面・実技中心 持ち物：動きやすい服装、ヨガマット（またはバスタオル）、筆記用具